

平成24年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年4月27日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ランシステム
 コード番号 3326 URL <http://www.runsystem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 濱田 文孝
 (氏名) 面高 英雄

TEL 03-6907-8111

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第3四半期の業績(平成23年7月1日～平成24年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年6月期第3四半期 | 5,482 | △27.3 | 252 | △40.5 | 305 | △30.9 | 145 | △46.7 |
| 23年6月期第3四半期 | 7,544 | △3.2 | 423 | — | 442 | 564.8 | 271 | 142.9 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年6月期第3四半期 | 7,733.66 | — |
| 23年6月期第3四半期 | 14,501.89 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|-------------|-------|---|-------|---|--------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | | |
| 24年6月期第3四半期 | 5,442 | | 1,509 | | 27.7 | |
| 23年6月期 | 4,776 | | 1,363 | | 28.5 | |

(参考) 自己資本 24年6月期第3四半期 1,509百万円 23年6月期 1,363百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年6月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 24年6月期 | — | 0.00 | — | | |
| 24年6月期(予想) | | | | 0.00 | 0.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 7,650 | △16.6 | 360 | △11.6 | 370 | △18.7 | 200 | △8.7 | 10,663.25 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 24年6月期3Q | 19,059 株 | 23年6月期 | 19,059 株 |
| 24年6月期3Q | 303 株 | 23年6月期 | 303 株 |
| 24年6月期3Q | 18,756 株 | 23年6月期3Q | 18,756 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
なお、業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報（その他）に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第3四半期累計期間 | 6 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 7 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、昨年3月11日に発生した東日本大震災の影響もあり、先行きが不透明なまま厳しい景況が続いております。

このような経営環境のもと、当社は「お客様満足度の更なる向上」「自遊空間店舗の出店」「自遊空間既存店の設備投資」「新規事業へのチャレンジ」「全社的なコストの最適化」を積極的に実施し、経営効率の向上に注力いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は5,482百万円(前年同四半期比27.3%減)、営業利益は252百万円(同40.5%減)、経常利益は305百万円(同30.9%減)、四半期純利益は145百万円(同46.7%減)となりました。

売上高の主な変動要因は、平成22年12月6日に「桃太郎事業の一部譲渡に関するお知らせ」にて公表いたしました、自遊空間事業への経営資源集中及び財務体質の強化等を目的とした家庭用テレビゲーム販売店舗の一部譲渡等であり、このことにより、2,693百万円減少しております。一方、平成23年9月2日に「固定資産の取得に関するお知らせ」にて公表いたしました、株式会社ナムコが有していた複合カフェ店舗(知好楽)を買受け、当社が運営する複合カフェ「スペースクリエイト自遊空間」への転換をしたことにより、332百万円増加しております。

営業利益の主な減少要因は家庭用ゲーム販売店舗の一部譲渡、自遊空間既存店の設備投資及び株式会社ナムコが有していた、複合カフェ9店舗(知好楽)を買受け、当社が運営する複合カフェ、「スペースクリエイト自遊空間」への転換によるコスト計上のためであります。

事業ごとの状況は次のとおりであります。

<店舗運営事業>

①スペースクリエイト自遊空間

当事業につきましては、自遊空間の認知及び自遊空間ブランドの更なる向上に努めるとともに、ハイスペックPC、最新オンライン接続のダーツ機、最新機種のカラオケ機器等の店舗設備の強化や店内環境の整備を実施いたしました。加えて、お客様一人一人に合わせた心のこもったホスピタリティー研修の実施、マニュアルには無い高質なサービスを実施するための人材育成にも注力いたしました。

また、1,100万人以上の自遊空間会員のコミュニケーションを活性化するための新しいWEBサービスとして、自遊空間クリップを平成23年10月より直営店にて開始いたしました。

当第3四半期会計期間末時点では185店舗(直営店舗58、FC加盟店舗127)となりました。

②家庭用テレビゲーム販売店舗

主な取組事項につきましては、利益率の向上を目的とした中古商材の拡充(主にトレーディングカード)、新品商品の仕入れ数量等の見直し、販売価格の見直し、販促キャンペーン等需要の喚起を実施いたしました。

当第3四半期会計期間末時点では直営1店舗を運営しております。

③コミュニケーションクリエイト健遊空間

今期より展開する新しいコンセプトの店舗として、平成23年7月30日に群馬県太田市に「コミュニケーションクリエイト健遊空間太田の森」をオープンいたしました。

当店舗は、シニア・シルバー層を中心としてファミリーやキッズまで幅広い年齢層を対象とした全く新しいタイプの時間消費型店舗で、“健やかに遊ぶ”“世代を超えた交流”“地域活性化”をテーマとし、お一人様からご家族・ご友人の方々のご来店でもお気軽に遊べるよう、工夫を凝らした環境で運営しております。主なコンテンツとして、健康マージャン・カラオケ・キッズガーデンなどを取り入れています。

当社がスペースクリエイト自遊空間の運営を通して培ってきたノウハウを活かし、地域のお客様の憩いの場やコミュニケーション活性化の場として、地域や社会を豊かにすべく今後も注力して参ります。

当第3四半期会計期間末時点では直営1店舗を運営しております。

以上の結果、当事業全体の売上高は4,862百万円となりました。

<不動産賃貸事業>

当事業につきましては、不動産賃貸物件の適切な管理に注力し、計画通りの売上推移となりました。

以上の結果、当事業全体の売上高は358百万円となりました。

<その他事業>

その他事業として購買業務、システム外販業務及び主にシェアクリップによるメディア・広告業務を運営してお

ります。シェアクリップは自遊空間クリップに登録しているユーザーが店舗外でもコミュニケーション可能なツールとしてのWEBサービスとなります。

以上の結果、当事業全体の売上高は261百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は、2,172百万円となり、前事業年度末に比べ509百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が449百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は3,270百万円となり、前事業年度末に比べ156百万円増加いたしました。これは主に、株式会社ナムコが有していた、複合カフェ9店舗（知好楽）を買受けたことなどによる有形固定資産68百万円の増加及び投資その他の資産81百万円の増加などによるものであります。

この結果、総資産は、5,442百万円となり、前事業年度末に比べ666百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は、2,032百万円となり、前事業年度末に比べ426百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が250百万円増加したこと、1年内償還予定の社債が99百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は1,900百万円となり、前事業年度末に比べ93百万円増加いたしました。これは主に、社債が153百万円減少したものの、長期借入金が250百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、3,932百万円となり、前事業年度末に比べ520百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、1,509百万円となり、前事業年度末に比べ145百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が145百万円増加したことなどによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、27.7%（前事業年度末は28.5%）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想については、景気の後退が顕著となっているわが国の経済状況の中、今後の出店計画や店舗売上高に与える影響などの不確定要因があるため、現時点においては前回予想通りとし、修正は行っておりません。なお、数値が確定した結果、適時開示基準に該当し、開示の必要がある場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成23年6月30日) | 当第3四半期会計期間 (平成24年3月31日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,050,572 | 1,500,394 |
| 売掛金 | 157,847 | 211,885 |
| 商品及び製品 | 178,229 | 182,240 |
| 仕掛品 | — | 8,005 |
| 原材料及び貯蔵品 | 18,926 | 22,470 |
| その他 | 266,973 | 257,910 |
| 貸倒引当金 | △10,041 | △10,812 |
| 流動資産合計 | 1,662,509 | 2,172,094 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 874,850 | 961,853 |
| 車両運搬具（純額） | 16 | 4 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 208,989 | 213,153 |
| 土地 | 947,294 | 947,294 |
| 建設仮勘定 | 22,698 | — |
| 有形固定資産合計 | 2,053,849 | 2,122,306 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 28,381 | 21,832 |
| その他 | 41,573 | 55,117 |
| 無形固定資産合計 | 69,955 | 76,949 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金 | 754,921 | 853,939 |
| その他 | 275,042 | 253,712 |
| 貸倒引当金 | △39,992 | △36,667 |
| 投資その他の資産合計 | 989,971 | 1,070,984 |
| 固定資産合計 | 3,113,776 | 3,270,239 |
| 資産合計 | 4,776,285 | 5,442,334 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成23年6月30日) | 当第3四半期会計期間 (平成24年3月31日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 191,800 | 175,887 |
| 短期借入金 | 300,000 | 550,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 86,800 | 186,400 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 624,988 | 662,875 |
| 未払法人税等 | 47,713 | 133,684 |
| 引当金 | — | 17,400 |
| その他 | 354,188 | 305,826 |
| 流動負債合計 | 1,605,490 | 2,032,072 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 203,000 | 50,000 |
| 長期借入金 | 1,157,606 | 1,407,780 |
| 資産除去債務 | 146,782 | 162,833 |
| その他 | 299,931 | 280,260 |
| 固定負債合計 | 1,807,319 | 1,900,873 |
| 負債合計 | 3,412,810 | 3,932,946 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 753,814 | 753,814 |
| 資本剰余金 | 792,059 | 792,059 |
| 利益剰余金 | △158,482 | △13,430 |
| 自己株式 | △23,969 | △23,969 |
| 株主資本合計 | 1,363,422 | 1,508,474 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 53 | 913 |
| 評価・換算差額等合計 | 53 | 913 |
| 純資産合計 | 1,363,475 | 1,509,387 |
| 負債純資産合計 | 4,776,285 | 5,442,334 |

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日) | 当第3四半期累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 7,544,543 | 5,482,798 |
| 売上原価 | 5,960,660 | 4,481,095 |
| 売上総利益 | 1,583,882 | 1,001,703 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,160,490 | 749,637 |
| 営業利益 | 423,392 | 252,066 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,977 | 3,004 |
| 販売手数料収入 | 65,992 | 79,251 |
| その他 | 2,525 | 4,911 |
| 営業外収益合計 | 71,496 | 87,167 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 46,194 | 31,732 |
| その他 | 6,454 | 1,926 |
| 営業外費用合計 | 52,648 | 33,659 |
| 経常利益 | 442,240 | 305,574 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,017 | 137 |
| 事業譲渡益 | 60,103 | — |
| 特別利益合計 | 61,121 | 137 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 835 | — |
| 固定資産除却損 | 2,761 | 1,203 |
| 店舗閉鎖損失 | 11,289 | — |
| 店舗売却損 | 9,107 | — |
| 減損損失 | 45,311 | 11,790 |
| 解約違約金 | 12,645 | — |
| 災害による損失 | 11,013 | — |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 62,207 | — |
| 特別損失合計 | 155,172 | 12,993 |
| 税引前四半期純利益 | 348,188 | 292,718 |
| 法人税等 | 76,190 | 147,665 |
| 四半期純利益 | 271,997 | 145,052 |

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。